



論理的な思考力・表現力を高める指導力向上研修講座第2日

12月8日（木）に、高等学校及び中等教育学校の国語科，地理・歴史科，外国語（英語）科の先生方を対象とした新規講座「論理的な思考力・表現力を高める指導力向上研修講座」第2日を開催しました。

< 講座第2日の様子 >

演習・研究協議「論理的な思考力・表現力を高める指導の実際」
【国語】



受講者による模擬授業を行いました。大学の入試問題を使って、模範解答や採点基準を作成し、解説をしました。受講者からは「自分で問題を解く時間が普段はなかなか取れないのが現状ですが、今回の研修は自己の能力を把握し、課題を発見するよい機会となりました。」等の声があり、実践的で刺激の多い研修となりました。

【地歴】

科目（世界史・日本史・地理）ごとに分かれ、論述式の大学入試問題について、採点基準や標準解答の検討を行いました。受講者からは、「大学入試の問題でも、日々の授業のヒントになるということがわかりました。」、「明確な解答がない論述問題の指導を、経験豊富な方々の指導を受けながら話し合っって追究できた。非常にありがたい内容でした。」等の声がありました。



【外国語（英語）】



講座協力者の学校における取組を体験的に学ぶ場を設けました。初期指導，白幡英語（1分間スピーチ・ディベート），論理パターンの指導，問題演習と課外など，今後の教科指導に生かすことができる興味深い指導法をたくさん紹介していただきました。受講者からは，「インプットした内容をうまくかみ砕いてアウトプットできるように計画していきたい。」等の声がありました。

演習・研究協議「3年間を見通した教科指導の工夫改善」

講座の振り返りとして，3年間を見通した教科指導の工夫改善について考える時間をとりました。受講者のワークシートには，教科指導の方針と具体的な方法や3年間の計画，改善のポイント，講座を通して学んだことが具体的に示されていました。そして，2日間の講座の最後に，川村教科教育課長から，改めて本講座の意義（今日的な教育課題に対応していること）や学校として取り組んでいくことの必要性などについて，お話をいただきました。



来年度に向けて，更に講座内容の充実を図っていきます！

